

## 令和5年度 たつの市商工会「経営発達支援計画」事業評価報告書

■事業評価委員会開催日：令和6年6月12日（水）

指針別項目・事業	目標及び実績	実施結果	委員長評価	事業補足説明及び委員長コメント
<b>I. 経営発達支援事業の内容</b>				
<b>1. 地域の経済動向調査に関すること</b>				
当地域において真に稼げる産業や事業者に対し、限られたマンパワーや政策資源を集中投下し、効率的な経済活性化を目指すため、経営指導員等が「RESAS」(地域経済分析システム)を活用した地域の経済動向分析を行い、たつの市商工会ホームページ並びにたつの市商工会報により年1回公表する。地域景況調査の実態調査や各指標により収集したデータを独自の様式に整理し、分析結果を商工会報やホームページに掲載する他、会員事業所への巡回訪問時等で提供した。	RESAS出前講座(研修会)	1回 1回	A	【補足説明】令和5年度(初年度)は職員のスキル向上(研修会)に取り組みむと同時に、RESAS等ビッグデータを活用した各種マップ抽出から始め、2年目以降は業種毎に事業所を選定し分析する。令和2年度より調査対象事業所を50社以上に増やし、たつの市事業所のDI1値の精度向上を図っている。  【コメント】目標通りの実績を確認できた。会員事業所への周知・活用方法が難しく、他の商工会でも苦労されているが、詳しく読み込むと参考になる点も多い分析である為、引き続き継続して頂きたい。
	地域の経済動向分析の公表回数(RESAS)	研修のみ 研修のみ		
	景気動向分析の公表回数(ホームページ・会報)	4回 4回		
<b>2. 需要動向調査に関すること</b>				
地域内の販路開拓事業を実施している事業者と連携し、それぞれの店舗への来客者に対しお買い物等に関する需要についてアンケート調査を実施した。また、アンケート結果のフィードバックを通して、事業所として不足している点を「気づき」として提案した。	需要動向アンケート調査(既存対象事業者) 夏	10者 57者	A	【補足説明】令和5年度に実施した、たつの市商工会「商業・観光部会」の夏の大感謝祭並びに歳末大感謝祭(大売出し)においてご来店のお客様にアンケートを実施。回収した。アンケート結果を参加各店舗へ集計の上、フィードバックした。  【コメント】目標を上回る実績を確認できた。他の商工会では、アンケートの収集方法や件数に苦労されている為、商工会同士で情報共有をお願いしたい。
	需要動向アンケート調査(既存対象事業者) 冬	10者 57者		
<b>3. 経営状況の分析に関すること</b>				
巡回相談や窓口相談といった日常的な経営相談において、対話と傾聴を通じ個々の経営状況を分析し、経営分析の必要性を啓発することで、経営分析に取り組む小規模事業者の掘り起こしを図った。中でも、事業再構築、新分野進出等に意欲ある事業所に対して重点的な掘り起こしを図ることとし、本会が主催する事業計画策定セミナー、販路開拓セミナーへの参加を促し、経営分析に係る意識啓発とノウハウ習得を図ることで支援対象者を掘り起こし事業者育成に結び付けた。自らが経営課題と向き合う意識の醸成と、他社との差別化・新たな取り組みに対する動機付けを図った。また、経営状況を明確化することで、本質的な経営課題の抽出・顕在化を支援した。今までは、財務諸表に基づく定量評価などが中心であったが、急速な社会変動に伴い将来が見通しにくい(変動性、不確実性、複雑性、曖昧性)の時代において、結果の指標である財務と結果を生み出す非財務を統合して分析していくことが、企業の成長を維持し、変化への対応力向上につながることを考えた。非財務の取り組みが与える財務への影響を分析し、分析結果を基に非財務の取り組みの改善・強化を図っていく指標とした。	セミナー開催回数	3回 3回	B	【補足説明】補助金活用セミナー① 4/20 参加事業者数 6者 経営分析事業者数 4者 LINE販路開拓セミナー 7/19・7/26 参加事業者数20者 経営分析事業者数10者 補助金活用セミナー② 10/2 参加事業者数 3者 経営分析事業者数 2者  【コメント】概ね目標通りの実績を確認できた。経営分析の手法(ツール)については、ローカルベンチマークやサポートキットなどがあるが、活用されているものがあれば、教えて頂きたい。
	セミナー参加者の経営分析事業者数	18者 16者		
<b>4. 事業計画策定支援に関すること</b>				
セミナー前半は事業計画の必要性や全体像・ポイント等について説明し、後半は実際に事業計画を策定する。YouTube等動画活用やSNSで成果につながる発信方法、ECサイトの活用等、経営課題解決に向けてデジタル・IT活用を促進する。	①事業計画策定セミナー 4/20・10/2	2回 2回	A	【補足説明】個別相談会の前準備として、各種補助金への取り組み姿勢など、申請書作成がスムーズに運ぶ様、入り口セミナーを開催した。創業、第2創業を目指す者を対象に、創業のノウハウや心構えを学ぶためのセミナーを開催した。多くの受講者があり、多種多様な創業予定があり、班別ディスカッションでは活発な意見交換がなされ、創業に向けた第1歩を踏み出す事が出来た。  【コメント】目標に対する十分な実績が確認できた。令和6年度の創業セミナーは、11月～12月に前倒しされるが、他の支援機関の実施時期(概ね7月～9月)と差別化が出来ており、引き続き集客は期待できる。また、金融機関職員の登壇や同席については、検討の余地はある。
	②創業セミナー 1/10～2/14 6日間	1回 1回		
	③DXセミナー 2/15 事業計画策定者数	1回 1回 18者 24者		
<b>5. 事業計画策定後の実施支援に関すること</b>				
①事業計画を策定した事業者に対し、進捗状況・目的達成度・課題を把握した。②事業計画の計画からの乖離等、進捗が思わしくない場合は外部専門家等の第三者チェックを行い、原因の分析および今後の対応策を検討し実行した。③1年間の事業進捗状況を確認する。その時、決算書等を比較して売上や利益率の増減をチェックした。次年度以降も支援が必要な場合、法定経営指導員等に相談していただく。④その頻度については、事業者からの申出等により臨機応変に対応した。	①フォローアップ対象事業者数	18者 19者	B	【補足説明】①小規模事業者持続化補助金 ●申請件数11件・採択件数7件 ②事業再構築補助金 ●申請件数5件・採択件数2件 ③起業家支援事業助成金(活性化センター) ●申請件数2件・採択件数1件 ④日本政策金融公庫 マル経資金 ●申込件数9件・決定件数9件  【コメント】概ね目標を達成出来ている。厳しい市場環境の中にもかかわらず、売上高・営業利益率の増加事業者数が、概ね目標を達成出来ている。
	②頻度(巡回回数)	112回 101回		
	③前期比較売上増加事業者数 ④営業利益率3%以上増加事業者数	10者 9者 10者 9者		
<b>6. 新たな需要の開拓に寄与する事業に関すること</b>				
事業計画策定済の事業者の中で、新サービスや新商品開発を前向きに行っている事業所を中心に展示会出展等を支援した。あわせて、資金力やマンパワーに乏しい小規模事業者にとって、SNSや動画、ECサイトは親和性が高いことから、兵庫県商工会連合会のITアドバイザーを活用したセミナーや個別相談対応を行った。	①各種展示会	2者 6者	B	【補足説明】①国際フロンティア産業メッセ ●開催日:9月7日(木)・8日(金) ●会場:神戸国際展示場 ●出展者数:480社 ●出展事業所:富士高速印刷(株)・エクアリアルジャパン・(株)岸田脊椎矯正院 ②FOOD STYLE Kansai 2024 ●開催日:令和6年1月24日(水)・25日(木) ●会場:インテックス大阪出展者数:755社 ●出展事業所:(株)肉の山喜・(株)御津サフーム・矢木醤油(株) ③LINE販路開拓セミナー ●開催日時:7月19日(水)・26日(水) 午後7時～午後9時 ●テーマ:もっとSNSを運用して集客UPに繋げよう! ④スマートフォン活用セミナー ●開催日時:12月5日(火)・12日(火) 午後2時～午後4時 ●テーマ:スマートフォン基礎講座・SNSを活用するための基礎講座 ⑤ITアドバイザー(情報発信支援員制度)の活用 1件  【コメント】概ね目標を達成出来ている。各種展示会には積極的に参加出来ており、他の商工会と比較して、成約件数も非常に高い。
	商談成約件数/者	1者 4者		
	②SNS活用事業者 売上増加率/者 ③ECサイト利用事業者数 売上増加率/者	10者 21者 10% 5% 8者 7者 10% 5%		
<b>II. 経営発達支援事業の円滑な実施に向けた支援力向上のための取組</b>				
<b>7. 事業の評価及び見直しをするための仕組みに関すること (評価対象外)</b>				
当会の理事会と併設して、たつの市産業部商工振興課長、たつの市商工会法定経営指導員、中小企業診断士、日本政策金融公庫姫路支店長、播州信用金庫揖保川支店長、たつの市商工会事務局長の計6名で構成する事業評価委員会を設置。法定経営指導員が事業成果を調査し事前に事業報告書を取りまとめ、事業報告書をもとに外部有識者の評価を加えて、次年度以降の改善点をまとめる。事業評価で示された改善点を踏まえ、法定経営指導員は、理事会で報告した上で、次年度の事業計画を立案。また、職員会議において職員間で事業の進捗や情報共有を図った。経営発達支援計画の事業実施、事業報告並びに事業評価については、商工会に設置し、常時閲覧できる状態にするとともに毎年商工会のホームページ及び商工会報に掲載する。	各委員による事業評価	1回 1回	B	各評価としてAが3つ、Bが3つあります。今後の期待をこめて総括評価としてはB評価となります。たつの市の面積が広い割には、頑張っておられる。全体的な度上げ、職員1人1人の経営支援の仕方について割り当てを決めて1件ずつ対応するなど、全体の目標を分解して取り組んでほしい。頑張っておられる職員の方、これから経験を積まれる職員の方など各職員の度上げを図っていただきたい。
	事業評価委員会(委員長による総括)	1回 1回		
	理事会報告 令和6年7月2日	1回 1回		
	職員会議(月1回)	11回 11回		
	ホームページに掲載(理事会報告後)	1回 1回		
	商工会報に掲載(理事会報告後)	1回 1回		
<b>8. 経営指導員等の資質向上に関すること (評価対象外)</b>				
①外部講習等の積極的活用【経営支援能力向上セミナー】【事業計画策定セミナー】【DX推進に向けたセミナー】<DX推進に向けたIT・デジタル化の取組>(ア)事業者にとって内向け(業務効率化等)の取組 (イ)事業者にとって外向け(需要開拓等)の取組 (ウ)その他取組 【コミュニケーション能力向上セミナー】	①外部講習等の積極的活用		B	【実績】①外部講習等の積極的活用 ●兵庫県商工会連合会が実施する研修の受講 10名 ●中小企業大学校が実施する研修の受講 4名 ●全国連が実施するWEB研修(eラーニング)の受講 9名
	②OJT制度の継続			
	③職員間の定期ミーティングの開催			
	④小規模事業者支援システム活用によるデータベース化			
	⑤国が提供するビッグデータの活用			
<b>■委員長による総括評価■</b>				

委員：中小企業診断士・荒木 慎吾氏(委員長) / たつの市産業部商工振興課 藪元 崇亘 氏 / 日本政策金融公庫姫路支店長 佐藤 文昭氏 / 播州信用金庫揖保川支店長 小池 学 氏